

見学のご案内

御希望の方は、普段見ることのできない施設をごらんいただけます（土・日・祝日、年末年始を除いた平日の午前9時から午後4時まで）。

◆雨水ポンプ設備

蔵前ポンプ所で雨水をくみ上げている8台の雨水ポンプ、遠隔操作設備、監視設備等の施設をごらんになることができます。

見学申込先

事前下記にお申し込み下さい。
北部下水道事務所 ポンプ施設課
03-5820-4360



◆蔵前水の館

昔、倉庫として使われていた「お蔵」を再現して作られた「蔵前水の館」、階段で地下30mまで降りると、下水道管（直径6.25m）を直接見ることができます。また、途中にはここが昔、国技館であったことをしのべる各種の展示物があります。

見学申込先

事前下記にお申し込み下さい。
（雨水ポンプ設備と連絡先が異なります）
03-3241-0944



くら まえ 蔵前ポンプ所へ ようこそ！

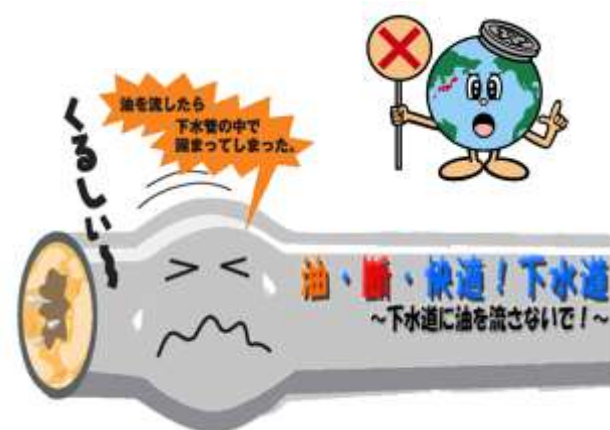


下水道局からのお願い

下水道局では、下水に油を流さないよう、都民の皆様にご協力をお願いしています。

下水道に油を流すと、下水管の中で固まってつまったり、悪臭の原因となります。

油の処理は、「使いきる」「吸い取る」「ふき取る」「リサイクルする」ようにお願いします。



東京都下水道局北部下水道事務所

蔵前ポンプ所

〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目1番8号

電話 03-5821-0271

～地域で育む水環境～

～地域で育む水環境～

蔵前ポンプ所の概要

蔵前ポンプ所は、荒川区にある三河島水再生センターの能力を補うためと、雨が降ったときに皆さんの住んでいる街が水に浸からないよう雨水を隅田川へ流すため、平成10年に作られました。

- ◆ 敷地の広さ 約24,600m² (学校の校庭約2つ半分の広さ)
- ◆ 流れてくる下水の量 約26,000m³/日 (学校のプール約86杯分の量)
- ◆ 放流できる雨の量 約4,560m³/分 (学校のプール約15杯分の量)
- ◆ 発電機能力 約25,000kVA (一般家庭約6,250軒で使う電気の量)

蔵前ポンプ所のやくわり

1. 家庭や工場から流れてくる下水を三河島水再生センターにおくります
台東区の大部分、荒川区・千代田区の一部の家庭や工場から流れてくる下水を集め、処理するために三河島水再生センターにおくっています。
2. 街を浸水被害から守ります
台東区の大部分、荒川区・千代田区の一部のちいきに降った雨を集め、街が浸水しないようにしています。
3. 蔵前ポンプ所からはなれた所にある和泉町ポンプ所、山谷ポンプ所、白鬚西ポンプ所、日本堤ポンプ所、後楽ポンプ所、湯島ポンプ所の6か所を、下水道管内に引いた光ファイバーケーブルを利用して運転・監視しています。



あなたの家の下水はどこへ？



- 蔵前ポンプ所へ流れてくる地域
- 芝浦水再生センター(港区)に流れていく地域

蔵前ポンプ所の主な設備

自家発電設備	発電機 25,000kVA (20,000kW)	普通の家6,250軒分くらいの電力を発電できます。
揚水設備	入口止水扉(油圧式) 幅2.5m×高さ3.75m×11門 幅1.2m×高さ1.2m×2門	ポンプ所に流れこむ下水の入口です。
	沈砂池 幅5.02m×有効水深4.7m×長さ17.0m×11池 幅3.2m×有効水深1.09m×長さ16.0m×2池	下水といっしょに流れてくる砂や泥を沈める所です。
	ろ格機 機械かき揚げチェーン式 幅2.25m×高さ11.0m×目幅25.0mm×16台 幅4.0m×高さ12.0m×目幅25.0mm×1台	雨水といっしょに流れ込んでくるゴミをとりぞく機械です。
	ベルトコンベア 20度トラフ形 幅0.75m×長さ70m×1本 幅0.9m×長さ17m×1本	ゴミをゴミおきばに運び機械です。
排水設備	雨水ポンプ×8台 口径 2,000mm 揚水量 570m ³ /分 電動機 3,000~3,100kW	雨水ポンプ8台を運転すると、小学校のプールを4秒かからずいっぱいにすることができます。
	排水ポンプ×2台 口径 600mm 揚水量 40m ³ /分 電動機 370kW	

イベントのご案内

◆ワンデーイベントin蔵前

蔵前ポンプ所では、6月の浸水対策強化月間に「暮らし/雨/下水道」をテーマに都民の皆さんとの交流イベントを開催しています。



[以前の開催のようす]



地下室水圧実験体験コーナー



重機試乗コーナー



土のう積み講習コーナー